



1904 フォードモデルCトノー



製造情報

製造商	フォード自動車
組付工場	ピケットアベニュー工場、デトロイト、ミシガン州
モデル生産量	不明
総生産量	800 (確認)
馬力	10
重量	1,250ポンド/ 567キログラム
当時売価	\$850

イノベーション(ポイントのみ)

モデルA車より、モダンな外観

モデルBよりわずかに多くの馬力と6インチのホイールベース

「医者の車」として販売されている

カナダのフォード・モーター・カンパニーで建設される最初の車両

早期フォード成功の例

バギーのような8馬力のモデルAは、1903年と1904年の初めに賃貸されたマックアベニュー工場で組付けされた。1904年の秋にPiquette工場生産された最初の車両は、モデルCであり、モデルAの簡単なアップデートです。2気筒エンジンは10馬力に改良され、ホイールベースは72インチから78インチに拡張されました。“フレンチフード”が追加され、最新のヨーロッパモデルの外観を車に与え、それはボンネットの下でフロントエンジンを特色にした。モデルCはモデルAのようにエンジンを座席の下に置き、ガソリンと水タンクを隠すために新しい「偽の」フードを使用しました。始動クランクはシートの下で車体側にあります。

ミシガン州ウェストランドのジョンとドロシー・グレースからの貸出中。